

数理科学教育の現代的展開

日時：2017年 **11月13日** (月)
13:00 ~ 17:30

場所：TKP 東京駅前カンファレンスセンター

数理科学教育は、理系・文系の区分を超えた現代人の教養である。ビッグ・データを読み・使いこなす統計分析力などは、大学で学ぶ基礎スキルであるとともに、複雑化した現代社会を主体的に生き、判断する市民として必須の教養である。従来の数学教育の体系を難易度で切り分けて理系・文系で配置する発想を超え、世界観の形成や社会・経済生活の具体的な課題を把握し解決する力を育成する数理科学教育が求められる。

このような数理科学教育の在り方を共有し、具体的な大学の数理科学教育を発展させるために、数学教育及び統計数理論の専門家によるシンポジウムを開催し、国内の関係者との議論を深めたい。

プログラム

- 13:00-13:10 開会挨拶
- 13:10-13:20 趣旨説明
羽田 貴史 (東北大学高度教養教育・学生支援機構 教授)
- 13:20-14:00 報告 1
「歴史から見る-日本における統計学の制度化は何をもたらしたか」
上藤 一郎 (静岡大学大学院人文社会科学研究所 教授)
- 14:00-14:40 報告 2
「実践から語る-大学数学教育の現状と未来へのデザイン」
水町 龍一 (湘南工科大学工学部 准教授)
- 14:40-14:50 休憩
- 14:50-15:30 報告 3
「課題を考える-大学教育の課題とデータサイエンス学部の挑戦」
竹村 彰通 (滋賀大学データサイエンス学部長)
- 15:30-16:10 報告 4
「展望を語る-九州大学基幹教育における数学教育」
谷口 説男 (九州大学基幹教育院 副院長)
- 16:10-16:25 休憩
- 16:25-17:25 質疑・討論
- 17:25-17:30 閉会挨拶

司会：大阪府立大学 副学長 (教育・入試) / 高等教育推進機構 教授 高橋 哲也
東北大学高度教養教育・学生支援機構 総長特命教授 高木 泉



参加申し込み方法
REGISTRATION

東北大学高度教養教育・学生支援機構 HP「イベント申込み」より Webにてお申込みください。
※Web申込み不可の場合は、氏名・所属・連絡先(e-mail)を明記の上、iehe-seminar@g-mail.tohoku-university.jp までお申込みください。

<http://www.ihe.tohoku.ac.jp/>

東北大学高度教養教育・学生支援機構

検索

主催：東北大学高度教養教育・学生支援機構
後援：日本学術会議、日本数学会、日本経済学会、
大学教育学会、日本高等教育学会、日本統計学会、
行動計量学会、日本心理学会、日本科学教育学会、
数学教育学会、数理社会学会、日本科学史学会

お問い合わせ先
CONTACT

東北大学高度教養教育・学生支援機構 大学教育支援センター (CPD)
TEL. 022-795-4471 E-mail. iehe-seminar@g-mail.tohoku-university.jp